

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1093	1093	公民館事業経費	01	01	一般会計
			10	10	教育費
基本施策	33	だれもが生きがいを持てる機会をつくる	05	05	社会教育費
			05	05	公民館費
担当部課名		教育委員会 青山分室	102	102	公民館活動経費
作成者氏名	鋤本 方洋	連絡先	52-1110	01	公民館事業経費
			細々目		

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)					
	市内在住・在勤・在学の方	いつでも、どこでも、誰でも学べる「生涯学習社会」を目指して、市民の多様化・高度化した学習要求に応えた講座等の開催により生きがいある生活を送れるようになる。					
本年度事業内容	まなびあおやま(一般講座) 絵手紙・伊勢型紙・ステンドグラス・笑顔教室・3B体操・穴釜づくり等9講座開催 " (子ども講座) 和太鼓・キャンプ・ニュースポーツ・化石さがし・竹細工・おかしづくり等15講座開催 青山文化サークル連絡協議会に対する補助金の交付 青山夏まつり実行委員会に対する補助金の交付及び青山公民館として実行委員会に参加し夏まつりの開催 平成17年7月23日(土)						
開始年度	平成	年度	終了年度	平成	年度	根拠法令・要綱等	社会教育法

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	1	1	1
人件費合計(A)	7,200	7,200	7,200
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	4,408	2,764	2,834
委託料	888		
報償費	1,400	1,101	1,101
負担金、補助	230	220	210
その他	1,890	1,443	1,523
合計(A+B)	11,608	9,964	10,034
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
地方債			
受益者負担	70	180	180
その他特財			
一般財源	11,538	9,784	9,854
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
まなびあおやま(一般)講座数	講座	9	13	13			
まなびあおやま(一般)講座受講者数	人	376	320	350			
まなびあおやま(子ども)講座数	講座	15	16	17			
まなびあおやま(子ども)講座受講者数	人	470	500	500			
青山夏祭り人出	人	3,000	3,000	3,000			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
受講率(受講者数/募集定員)	講座等に対する市民ニーズを測る指標として募集定員に対する受講者数の割合を設定(846/975)	%	87 目標 (100)	100	100
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

まなびあおやま(一般・子ども講座)として、教養・生活・文化・スポーツ・レクリエーション等の趣味・実技的な講座から子どもの週末活動支援事業や地域文化の伝承及び世代間交流を目的とした講座を実施している。また、固定化・サークル化していた講座を見直した結果、本物の技術や芸術に触れ、ものづくりの楽しさを学ぶために地域のNPOと連携し、一線で活躍する本物の講師による講座の開催により、新たな人材育成をも目指している。

評価	必要性	4	民間の講座と重複しないよう、特色ある講座を目指し、趣味・実技的な講座にとどまらず、環境問題や次世代育成などの時代や地域社会のニーズを把握し、子どもから老人までが交流する中で気軽に学習できる機会を提供する。また、「地域の子どもは地域で育てる」をキーワードに地域の方々との協働で、子どもたちの週末活動を支援し、自分たちが住んでいる青山地域についての学習をさらに進めます。今後ハーモニーフォレスト学習棟を活用した講座も検討します。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	3		
	効率性	4		